

特別展「諏訪湖」を開催します

諏訪市博物館では下記の期間、特別展『諏訪湖 ー自然・人・未来ー』を開催します。
ぜひお越しください。

記

1. 展示名称 特別展『諏訪湖 ー自然・人・未来ー』
2. 開催期間 令和5年5月27日（土）～7月17日（月・祝）
開館時間 午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
休館日 月曜日、月曜日が祝日の場合は開館し翌日が休館
3. 入館料 通常どおり（一般310円、小中学生150円）
4. 内 容 諏訪湖は豊かな自然環境と多様な生物などを育み、また、人々の暮らしとも密接に関わってきました。本展では諏訪湖の成立や変遷にふれながら、漁具などの生業に関わる道具、景勝地として描かれた絵画、湖底曾根遺跡の出土品などを展示します。また、現在の環境や各機関・団体によるさまざまな取り組みについても紹介します（詳しくはチラシをご覧ください）。
展示資料をご覧いただくことで、当たり前前に存在している「諏訪湖」がいかに貴重な存在であり、将来にわたって良い環境で維持していくべきものであることを認識する機会となりますよう、ぜひお越しください。
5. その他 開催前日の5月26日（金）午後3時から取材対応をします。ご多忙中、取材方よろしくお願ひします。

詳しくは担当課へお問い合わせください

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
諏訪市博物館(教育委員会事務局生涯学習課)
館長：土田 担当：児玉
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp

博物館 HP ⇒⇒ <https://suwacitymuseum.jp>
諏訪市 HP ⇒⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>



諏訪湖 — 自然・人・未来 —

特別展

開催期間…令和5年5月27日(土)～7月17日(月祝)



御秋原画(左隻諏訪市有形文化財八鏡社所有・当館寄託)



博物館HP

SCM 諏訪市博物館
Suwa City Museum

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
TEL.0266-52-7080 FAX.0266-52-6990
<https://suwacitymuseum.jp> E-mail suwamu@city.suwa.lg.jp

- 開館時間 / 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日 / 月曜日・祝日の翌日
- 入館料 / 一般310円・小中学生150円(団体20名以上 一般200円・小中学生100円)
諏訪地方在住・在学の小中学生は無料。
- 交通案内 / JR上諏訪駅よりバス・タクシー利用(バス約30分「上社」下車)、
JR茅野駅よりタクシー利用で約15分、中央道諏訪ICより車で5分



特別展

諏訪湖 —自然・人・未来—

諏訪湖は諏訪圏域の住民憩いの場所であり、観光客にも人気の行楽地です。

豊かな自然環境と多様な生物などを育み、また、人々の暮らしとも密接に関わってきました。

本展では湖の成立や変遷にふれながら、漁具などの生業に関わる道具、

景勝地として描かれた絵画、湖底にある曾根遺跡の出土品などを展示します。

また、現在行われているさまざまな環境保護政策などの取り組みについても紹介します。

主な展示資料

- 御枕屏風(市有形文化財 八劔神社所有・当館寄託)
- 曾根遺跡出土品(国登録有形文化財 藤森栄一蒐集品)
- 漁具(シヨレン、權、投網など)

展示解説

6月10日(土)・7月8日(土)

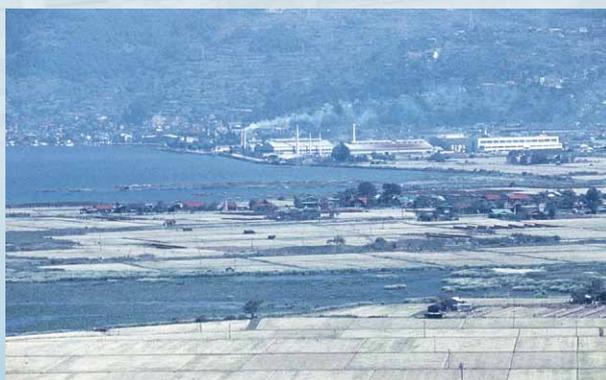
申込不要

時間 午後1時30分～2時



さまざまな漁具 (昭和16年撮影)

曾根遺跡出土石鏃 (国登録有形文化財 藤森栄一蒐集品)



wasuのエゴと工業地 (昭和30年代末～40年代前半 藤森栄一撮影)

縄文時代の漁網の石錘 (十二ノ后遺跡)



諏訪城遠望図 (渡辺斧蔵 筆)